にほんご友の会だより

No281　2023年6月

梅雨の楽しみ

永野 美幸

６月は「梅雨」という雨の多い季節です。一説には梅の実が熟す頃に降る雨であることから「梅」「雨」と書いて「梅雨」と呼ぶ説があります。日本で一年のうちで最も雨の多い季節です。恵の雨ではありますが、洗濯物も乾かないし自転車で移動しづらく私にとっては憂鬱な季節です。

しかし、そんな梅雨の時期にも楽しみなことがあります。
それは高幡不動尊に紫陽花を見に行くことです。
高幡不動尊の最寄り駅までは上北台駅からモノレールで 25分で着きます。
高幡不動尊の境内から山にかけて咲き誇るたくさんの紫陽花は圧巻です。
数だけではなく山紫陽花、額紫陽花などの種類も色も豊富です。
約２００種類以上、７５００株あまりといわれています。
（高幡不動尊ホームページより）

以前行ったときには紫陽花の葉の裏にカタツムリがいました。
近年カタツムリを見る機会も減ったように思います。
そんなかわいい発見ができることも紫陽花を見ながらの散策の醍醐味ではないでしょうか。

また、写真を撮っていたらカメラが趣味の方に写真を撮るのに良い場所を教えていただく機会も何度かありました。そういった人とのふれあいもまた楽しいものだと思います。

一通り紫陽花と建物を楽しんだ後は団子屋さんに寄って美味しい団子を食べます。
高幡不動尊の広い敷地内を巡った後に食べる団子はまた格別です。

皆さまも今年は高幡不動尊に紫陽花を見に行かれてはいかがでしょうか。
ゆっくりとした自分の時間を過ごすことができ、雨の季節を好きになれますよ。

（７月は井上（力）さんです）

6月の学習予定日	3日	11日	17日	24日	
7月の学習予定日	1日	8日	15日	22日	29日

―たより TOP―